

パブリックコメントの結果について

募集期間：令和6年1月17日～令和6年2月16日

応募件数：8件

8個人から延べ12件の意見をいただきました。その反映状況は次のとおりです。

文章修正等	記述済み	検討	反映困難	その他	合計
5件	0件	7件	0件	0件	12件

【文章修正等】…本文の修正、記述の追加等意見を反映させるもの。

【記述済み】…既に記述済みのもの。

【検討】…計画の実施段階で検討または対応すべきもの。

【反映困難】…反映が困難なもの。

【その他】…質問や感想。施策の体系外への意見。

提出された意見等の詳細及び回答

番号	応募方法	募集要件	意見等	回 答
1	Eメール	市内に住 所がある 人	計画全体 図表の出典に「ヘルスサポートラボツール」という分析ツールの記載が出てくるが、正確には図表の元となる数字等の根拠を記載するものであるため、分析ツールを出典とするのは誤りではないか。	【文章修正等】 ご意見のとおり、出典として記載する数字等の根拠は「KDB システム」になるため、出典に関する記載を修正いたしました。
2			P 8 図表 8 が抜けているのではないか。	【文章修正等】 図表の番号を精査し、再附番した番号に修正しました。
3			P 3 4 図表 5 2 の中でデータヘルス計画の目標のうち、「短期目標」が消えているのではないか。	【文章修正等】 ご意見のとおり、「短期目標」の文言が消えていたため追記しました。
4			P 3 6 図表 5 4 は図表 5 5 の誤りではないか。	【文章修正等】 図表の番号を精査し、再附番した番号に修正しました。

5			P 6 7 図表 8 8 は図表 8 9 の誤りではないか。ただし、P 6 8 の本文中に図表 8 9 を参照する文言があり、この部分の参照となる図表は、図表 8 9 とは別のものと考えられる。	【文章修正等】 図表番号の精査と本文中で参照する図表について見直しを行い、再附番した番号に修正するとともに、本文中の記載についても修正しました。
6	Eメール	市内に住所がある人	P 4 1 健診の受診率が低い件について、一人暮らしの高齢者などは受診券が届いても何が入っているのか分からないので、身内から健診について情報提供してもらえるようにPRの仕方を考えてはどうか。	【検討】 令和6年度以降も実施する健診未受診者対策において、広報等でのPRを検討してまいります。
7	Eメール	市内に住所がある人	P 4 5 糖尿病性腎症重症化予防事業について、糖尿病は歯周病を悪化させ、歯周病もまた糖尿病悪化の原因となる。オーラルフレイル（歯・口の機能の虚弱）防止のため、周知を図り、国が力を入れている内科と歯科の連携を広めていけばよいのでは。	【検討】 国が力を入れている制度について情報収集し、糖尿病性腎症重症化予防事業において連携協定を締結している一般社団法人弘前市医師会とも協議しながら、対応を検討してまいります。
8	持参	市内に住所がある人	P 4 1 国保特定健診の受診券が入ってくる市の封筒は、他の郵便物と比較すると目立たないので目に留まるようなデザインに変えてみてはどうか。	【検討】 受診券を送付する封筒のデザイン等については、目立つように適宜修正を加えてきておりますが、さらにわかりやすくなるようにデザイン等を検討してまいります。

9	持参	市内に住 所がある 人	P 4 1 健診の受診率が低いことについて、仕事で市民宅を訪問すると、健診受診券の封筒を開けていない人が結構いる。中には開封せずにそのまま保管して、保管した場所も分からなくなる人もいる。封筒が茶封筒だと分かりにくいかも知れないので、封筒の色を変えてはどうか。	【検討】 受診券を送付する封筒の配色等について、目立つものに修正可能か検討してまいります。
1 0	Eメール	市内に住 所がある 人	P 3 7 仕事で高齢者宅を訪問するが、毎年、健診の受診券が届いていることを知らなかったので健診のPRをもっと行った方が良い。	【検討】 令和6年度以降も実施する健診未受診者対策において、広報等でのPRを検討してまいります。
1 1	持参	市内に住 所がある 人	P 6 7 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について、今後、本格的に国の質問票を活用していくと思うが、経年比較をしながら事業を進めた方が良い。	【検討】 質問票の経年比較機能はシステム対応済のため、今後は経年比較データをどのように活用するか検討していきます。
1 2	Eメール	市内に住 所がある 人	P 4 1 健診の受診率が低い件について、受診券などに無料であることを強調したり、受診に係る時間の目安を明記するなど工夫をしてはどうか。	【検討】 受診券に「無料」の記載はありますが、令和6年度以降も実施する健診未受診者対策における受診勧奨において、「無料」と「健診時間の目安」についてさらに周知を進めてまいります。